

図書館だより

第6号 2025/12/1

石巻工業高等学校 図書館

後期中間考査、お疲れ様でした。12月入り本格的な冬の気配が感じられるようになりました。寒い日には暖かい部屋でのんびり読書をするのもいいですね。図書館にも話題の本が入りました。時間を見つけて、ぜひ足を運んでみてください！

「読書週間」の実施

10月27日(月)から10月31日(金)に読書週間を実施しました。読書週間では、朝の時間帯に読書をし、昼休みには図書委員が、本についての放送を流しました。普段、忙しく、本を読む時間がない人にとって、本に親しむ良い機会になりました。



「芸術鑑賞会」

津軽三味線Live あべや



10月23日(木)、マルホンまきあーとテラスを会場に芸術鑑賞会を実施し、津軽三味線民族音楽ユニット「あべや」によるLiveを鑑賞しました。ユニット名の「あべや」は、兄弟の名字「阿部」と東北地方の方言、あべや(さあ、行こう!)を掛けているそうです。

全国コンクールの優勝経験のあるお二人の演奏テクニックと三味線の音色はとても素晴らしく、巧みなトークを交えた舞台に魅了される時間となりました。

昼の放送で紹介した本

★『小泉セツとハーンの物語』

一小泉八雲「怪談」誕生のひみつ

三成清香／著

★『怪談』(雪女)

ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)／著

★『さみしい夜のページをめくれ』

古賀文健／著 ならの／絵

★『小説以外』

恩田陸／著

出演者の皆さんからいただいたサイン色紙を図書館に展示しています。

12月の開館カレンダー

月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
8	9	10	11	12
○	○	○	○放課後閉館	○
15	16	17	18	19
○	○	○	○	○
22	23	24	25	26
○	○放課後閉館	全校集会	○	○
30	31			
閉館	閉館			

新着図書ピックアップ ■■■■



『本でした』

又吉直樹／著

ヨシタケシンスケ／著

ポプラ社 刊 2025年

むかしむかし、ある村に住んでいた二人の男は、「本」を復元していった。「タイトル」や「書き出し」、「最後の一文」など、ほんの小さな手がかりから、次々と「本」のかたちになっていく様子に、村人たちは喜んだが…。

クスツと笑えたり、ちょっとドキツしたり、復元された「本」の不思議な楽しさが味わえます。

お知らせ



12月8日(月)から、冬休み特別貸出を行います。冬休み中は、1人10冊まで借りることができます。

この機会に利用してください。



新着図書案内



<000 総記>

『ネット情報におぼれない学び方』(岩波ジュニア新書)』

梅澤貴典/著

『この一冊で全部わかる ChatGPT & Copilotの教科書』

中島大介/著

『13歳からのPython超入門』

大森敏行/著；森マサコ/イラスト

『学校司書みちねこ発！

中・高校生のためのブックガイド』 木下通子/著

『現代用語の基礎知識 2026』 自由国民社/編

<100 哲学>

『ムダに悩まない練習』

ハジヒョン/著；たなとこ/訳

<200 歴史>

『いま、日本は戦争をしている

：太平洋戦争のときの子どもたち』

堀川理万子/絵と文

『47都道府県ご当地文化百科 4 (宮城県)』

丸善出版/編

<300 社会科学>

『文藝春秋オピニオン2026年の論点100』

文藝春秋/編

『チョコレートを食べたことがないカカオ農園の

子どもにきみはチョコレートをあげるか?』

木下理仁/著

『外国人のあたりまえ図鑑

：イッツNOTアスモールワールド!』

南龍太/著

<400 自然科学>

『意識の不思議』(ちくまプリマー新書) 渡辺正峰/著

『野生生物は「やさしさ」だけで守れるか?

：命と向きあう現場から』(岩波ジュニア新書)

朝日新聞取材チーム/著

<500 技術>

『これからの建築入門』(岩波ジュニア新書)

松村秀一/著

『空飛ぶクルマ大研究』

中野冠/監修

『プログラミングの先生が教える

これからはじめるやさしい電子工作』

神田民太郎/著

『食べて強くなる!アスリート中高生の部活弁当』

上島亜紀/料理；日本アスリートフード協会/監修

『トイレからはじめる防災ハンドブック』

加藤篤/著

<600 産業>

『ワントン イヌの科学』 ニュートンプレス/編

『広告の探検にでかけよう! ほしいものは自分で決める』

エリカ・ファイビー/文；イアン・ターナー/絵

<700 芸術>

『キングダム 77』

原泰久/著

『新しい高校野球の教科書』

川村卓/著

<800 言語>

『読み手に届く文章技術』(ちくまプリマー新書)

石黒圭/著

<900 文学>

『ぼくたちの卒業写真』

天川栄人/作

『ぼくのシェフ』

長谷川まりる/作

『さよならジャバウォック』

伊坂幸太郎/著

『砂に埋もれる犬』(朝日文庫)

桐野夏生/著

『しずくと祈り：「人影の石」の真実』

朽木祥/作

『わたしのbe：書きたび、生まれる』

佐藤いつ子/著

『ひまわり』

新川帆立/著